



おいずみ かみ いな みなみみのわ
大泉園景観保全会（長野県上伊那郡南箕輪村）

- 本地域は、中央アルプスの経ヶ岳を源とする大泉川の扇状地に位置している。先人の尽力によって天竜川から水を引いている水田地帯と畑作地帯からなる歴史ある農村地域となっている。以前は水系ごとにばらばらであった水利組合等を大泉区としてとりまとめて活動組織を設立した。
- 当該組織は、自治会をはじめとしてJAや学校等の教育関連組織など24の団体に構成され、地域の維持保全活動に加え、田園環境の向上、農村文化の継承及びコミュニティの強化に取り組んでいる。

【地区の概要】

- ・取組面積：205.4ha
(田141.3ha、畑64.0ha)
- ・資源量：水路 45.2km
農道 18.3km
- ・構成員 自治会、営農組合、JA、
学校、改良区等24団体
- ・交付金 約11.3百万円
農地維持支払
資源向上支払(共同、長寿命化)

活動開始前の状況や課題

- 当該地域は農地の法面の傾斜がきついなど、農家や農業従事者の高齢化により、草刈り作業が困難になってきている。
- 農業者の高齢化等により耕作できない農地が増えてきておりその有効活用が課題となっている。
- 新規住民が増えてきている中、地域としてのまとまりを作っていくことが課題となっている。



草刈り作業

取組内容

- 地域の伝統行事である「まんどふり※」を小学校のPTAや消防団等と連携し実施している。遊休農地でまんだの材料となる大麦の栽培から麦わらを編みあげるまでを実践している。
- ※「まんどふり」は、上伊那地域で行われている伝統行事で、火をつけた麦わらを回して祖先の霊を迎えるもの。



まんど用大麦の栽培体験

取組の効果

- 新規住民との接点がない中、活動が新たな接点となり地域の一体化に寄与している。
- 農業体験を通じて食農教育につながっている。
- まんど用に栽培した大麦の実を原料に焼酎「まんど※」を商品化。
- ※焼酎「まんど」は南箕輪村観光協会認定推奨品第一号に認定。



焼酎「まんど」



親子のまんどふり